

# ぱーとなー

2008年2月号

第75号

## 耳原総合病院の理念

耳原総合病院はこんな医療をめざしています

◎ 安全・安心・信頼の医療

私たちは患者様とともに力を合わせて医療をすすめます

◎ 無差別平等の医療

私たちは人権を尊重した医療をすすめます

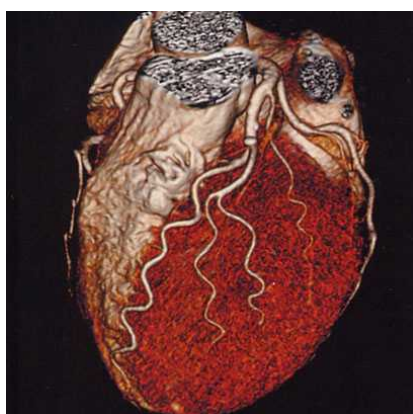
◎ 患者負担の少ない医療

私たちは室料差額はいたしません

◎ 地域とともに歩む専門職の育成

人権感覚をもつ専門職を養成します

## 64列CT導入します！！ ～64断面の撮影が可能に～



【写真①】冠動脈の3D

### ■ 心臓（冠動脈）も静止した状態で撮影可能 （※写真①参照）

64列においては心臓（冠動脈）も静止した状態で撮影することが可能で、外来の造影CTにて冠動脈の診断が可能となります。（呼吸停止必要）入院の必要がなく、入院費の必要がないため患者様の負担も少なくて済みます。

心臓病の早期発見率の向上とともに、心臓病の第二次予防としての役割大きく貢献すると思われます。

### ■他の臓器も、広範囲・高精密の撮影が短時間で

他の臓器の検査においても撮影速度が速く、短時間で広範囲の高精細な撮影が可能です。（※写真②・③参照）  
息止めを必要とする検査の場合、息止めの時間が短くなります。



【写真②】下肢の3D

当院では、2008年3月より、64列CT導入を予定しております。その効果などについて、放射線科の奈良隆幸技師長より紹介します。

当院では、64列マルチスライスCTの導入を予定しています。最近では、4列、8列、16列、32列、64列と検出器が多列化し、検査が高速になってきています。

現在、当院で使用しているCTは4列CTです。これは同時に4つの断面を撮影することが可能です。

64列CTは同時に64断面の撮影が可能となり、高精細・高速度で撮影可能となります。

## ■ 3D（立体）表示により検査が多様化

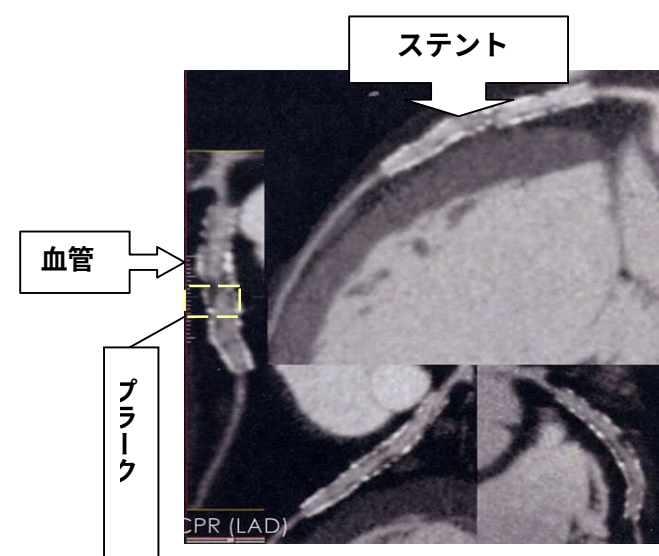
今までのCTは水平画像が主でしたが、縦・横・軸の任意の断面の表示が可能となります。  
特に血管系の検査においては3D表示（立体）等により、より分かりやすい画像を提供することが可能となります。（※写真④参照）

ペースメーカー植え込み患者様や、体内に金属がありMRIの検査が出来なかった患者様も、64列CTを使用することにより脳動脈等の検査ができるようになります。

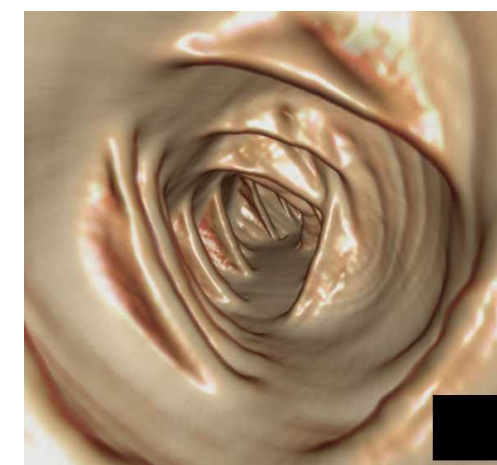
※血管描出の場合は造影剤の静脈注射必要  
大腸検査においてもCTで大腸を撮影し、3D画面で大腸内部を内視鏡のように見ることが可能となります。（※空気の注入必要）（※写真⑤参照）



【写真③】冠状断のMPR処理



【写真④】冠動脈のCPR処理



【写真⑤】大腸内部

## ■ ぜひ、ご依頼ください・・・予約は地域医療室まで

|                          |                   |           |
|--------------------------|-------------------|-----------|
| 〒722-2410                | 耳原総合病院地域医療室       | 〒722-2410 |
| 〒722-2410                | 電話 072-241-0324   | 〒722-2410 |
| 〒722-2410                | Fax ①072-241-0208 | 〒722-2410 |
| 〒722-2410                | Fax ②072-241-0670 | 〒722-2410 |
| 受付時間 月・水・金 午前9:00～午後7:00 |                   |           |
| 火・木 午前9:00～午後5:00        |                   |           |
| 土 午前9:00～午後1:00          |                   |           |

☆☆☆お電話で患者さまのご都合に合わせて予約いただけます。

折り返しFAXにて予約票をお送りします。☆☆☆

☆☆☆事前にカルテを準備してお待ちします。

カルテ作成に必要な情報をFAXして下さい。☆☆☆

☆☆☆予約当日、患者さまが受診の際

① 保険証②診療情報提供書③上記予約票をご持参下さい。☆☆☆